



2012年プロジェクト・レポート

ブックオフコーポレーション株式会社様 ボランティア宅本便を通じて寄付して下さった皆様

はじめに

2012年にブックオフコーポレーション様、そしてボランティア宅本便を通じて寄付をして下さった皆様のご支援によって、ネパールにある6つの図書室の開室することができました。そのおかげで2,630人を上回る生徒たちと78人の教師に教材及び教育を受ける機会を提供することができましたし、彼／彼女たちの人生にとっても大きな転機となりました。

このレポートでは、現地でのルーム・トゥ・リードの活動及び皆様の寄贈による6つの図書室のその後についてご報告をさせていただきます。

ネパールの近況

ネパールはルーム・トゥ・リードが最初に活動を開始した国であり、学校図書室プログラムをまず立ち上げ、最終的には5つのコア・プログラム - 学校図書室、本の出版、学校建設、読み書き指導、そして少女たちへの教育 - 全てを展開するに至っています。創設以来、ルーム・トゥ・リードは読み書きの指導や性差別の解消など、ネパールの教育基盤を著しく改善してきました。下記の事例などを通じて、数百万人の子どもたちの人生を変えてきました。

- 3,616の図書館・図書室の設置
- 245タイトルの児童書の出版
- 1,022校の学校の設立
- 3,537人の小中学校女子生徒たちへの支援

2014年についても私たちの目標は高く、160の図書館・図書室の新設をはじめ、児童書24タイトルの追加出版、43校の学校の増設、15の既存建物の修復、70校・90教室に及ぶ読み書き学習の導入、更には3,446人の女子生徒たちが中等教育課程を修了し、彼女たち自身や家族にとって希望ある未来を築けるよう支援をしていきます。

学校図書室の近況

ルーム・トゥ・リードの読み書きプログラムの一環である学校図書室の狙いは、初等教育課程の間に読書の習慣を持たせ、自立した読書家をネパール中に育てることです。読み書きのスキルを向上させるための教材や必要なサポートを確保するため、私たちは以下の活動をしています。

- 3年間にわたる教師・司書へのトレーニング
- 3年間にわたる本・教材の学校への寄贈
- 学校及び各自治体との協働による、読書の時間を充実させるための働きかけ
- 読書習慣をつけるための学習環境づくりの支援
- 会議、委員会や、読み書き・読書の啓蒙活動の場を通じた、家族・地域コミュニティとの交流



2013年、私たちルーム・トゥ・リードのネパール・チームは、7つのゾーン、18地域にわたり、185もの新たな図書室プログラムを立ち上げました。この広範囲な活動領域に対応するため、当該期間を通してプログラム・ガイドラインの作成に励み、全地域への導入過程を標準化しました。このガイドラインにより、プロフェッショナル養成講座や、図書室期間、またコミュニティとの交流イベントなど、具体的な評価ポイントが明確になり、年間を通じて導入された活動内容の継続性・一貫性について確認することができ

ます。以下はガイドラインからの抜粋ですが、翌年度での活用を踏まえた展望が示されています。

- **図書室期間の利用:** 学校内にある図書室の利用期間は、ルーム・トゥ・リードの学校図書室プログラムの重要な要素です。生徒たちが図書室関連の活動に参加したり、本や教材にいつでも触れられるように、利用期間は就学日に合わせて設定されています。この期間は図書室の運営上とても重要なので、4つの主な活動 - 教師や司書による読み聞かせ、先生と生徒全員による読み合わせ、一人ひとりが黙読する読書、生徒がペアになってする読書 - がこの期間中に確実に行われるようガイドラインを作成しました。このガイドラインは2012年に完成し、現在活動中の国々で導入しているところです。
- **コミュニティ交流ガイドライン:** コミュニティとの交流は学校図書室プログラムにおいて重要な要素の一つであり、導入過程では必ず必要なものです。現在のプログラム・モデルでは、地域のコミュニティが主役となって図書室の開設過程に関わり、立ち上げや開設後の運営においても積極的に参加することになります。コミュニティによるサポートのお陰で、人々の声が反映されながら図書室それぞれが持つ影響力が増し、読書や読み書きの価値そのものが3年間の取り組みを通して改善されていきます。参考になる事例を共有し、また、読み書きの文化を活動中の全てのコミュニティとともに築いているということを認識する意味で、私たちはこの交流ガイドラインを地道に作り続け、図書室が築いていく歴史にコミュニティの人々が更に参画するようにしています。ガイドラインには様々な情報があり、候補地決定前後のコミュニティ住民とのミーティングや、学校との協力によるコミュニティ幹部との交流や新たな組織(読み書き委員会等)の設立、コミュニティ・リーダーの発掘、保護者ミーティングの内容・質の拡充などが書かれています。ガイドラインの導入は2014年初頭から始まりました。
- **図書室評価システム・ガイドライン:** ルーム・トゥ・リードの図書室評価システムは、様々な業績指針に基づき現在活動中の図書室を評価するものです。図書室はその運営状況を、良好、普通、要改善の三段階にランク付けされ、追加支援を必要としている拠点の洗い出しが可能になり、また、図書室の進行状況や機能性を評価する標準的なポイントの仕組み自体を作り上げることに役立っています。このシステムは、図書館プロジェクトそのものを新規・既存を問わず評価・モニターする上で、極めて有効に機能すると期待されています。

2014年は、最もニーズが高いとされる地域にある160の新図書室の立ち上げに注力しながら、継続した支援を行っていくことを予定しています。

ご支援いただいた図書室

2012年、ブックオフ様とボランティア宅本便を通じて寄付をいただいた皆様からの温かいご支援によりネパールの以下の6つの学校に図書室が開設されました。

- Shree Siddhi Bidhyashram 初期中等学校
- Shree Dhanyanchal Mahayagya 中等学校
- Shree Setinag 中等学校
- Shree Dipendra Nepal Rastriya 小学校
- Shree Dharmodaya 中等学校
- Shree Luplung 中等学校



図書室の建設が完成した後、私たちのチームは正式に支援を開始しました。即ち、本の搬入や、教師へのトレーニング、地域コミュニティとの交流です。今回の寄贈計画当初より、私たちは 11,739 冊 - 1 図書室あたり平均 1,957 冊の本を、御社寄贈の図書室に配付しました。続いて、各図書室に机や椅子、テーブル、本棚、ショーケース、フロアマットを運び入れ、先生や生徒がスペースを有効活用できるようにしました。こうしたアイテムが教室で適切に利用されるよう、私たちのチームはプロフェッショナル育成ワークショップを主催し、先生が自らプロジェクトを管理運営できるようにしました。現在のネパールの教育システムでは暗記に重点が置かれており、インタラクティブな形式のものは採用されない為、学校図書室プログラムが目指す教育とは大きな開きがあります。従って、図書室活動や日常管理(本の貸出や分類等)上の業務を運営する上では、教師が従来必要とはしなかったスキルが要求されるので、こうしたトレーニングやワークショップが寄贈された図書室の今後の成否の鍵を握ることになります。今回のワークショップでは、以下の点が話し合われました。

- 学校図書室プログラムにおける方法論
- 図書室内の教材に常時アクセスできることのメリットと重要性
- 図書室活動の正しい導入
- 子どもたちにとって心地よい教室環境の作り方
- 年少の生徒を読書活動や練習に取り組みさせる方法
- 新しい図書室で如何に保護者やコミュニティの人々と交流するか
- 図書室の持続可能性

ルーム・トゥ・リードが手がけた当プロジェクトの3年間の支援活動の一環として、導入及び管理運営上のスキルを継続的に開発する目的で、年一回リフレッシュ・トレーニングを開催する予定です。これは、学校図書室プログラムの教室内の運営を拡充するだけでなく、当プログラム以外でも使えるスキルを身につけることができ、他の学習機会や生徒養成の場で活用できます。

モニターと教育

私たち学校図書室及び研究・モニター・教育チームは、お互いの協力の下年間を通じて進行中の図書室プロジェクトから、主要な評価基準となるデータを収集しており、例えば本の貸出数や加入率、プロフェッショナル育成ワークショップへの参加率などが含まれます。この「グローバル指標」と呼ばれるデータにより、各図書室が支援過程の3つの段階の内どこにあるのか俯瞰して捉えることができます。更に、コーチングやサポート計画をカスタマイズすることも可能で、例えば改善を必要とする図書室に通常よりも集中的かつ的を絞った支援体制を提供できたりします。以下に示すのが、御社寄贈の図書室で 2012 年と 2013 年に使用された指標データです。ご覧の通り、6 つのプロジェクトに参加した生徒たちは、2012 年には毎月 256 冊の本(学校ごと)を、2013 年には毎月 342 冊の本を借りています。生徒たちは本を家に持ち帰り、両親や兄弟、友達と一緒に

楽しむことで、ブックオフ図書室がもたらす効果が広がっていくのです。最後に、援助を受けたプロジェクトは全て高い組織率と教師の参加率を維持しています。

2012年グローバル指標データ

指標	ブックオフ図書室合計
年間貸出冊数	18,449 冊
図書室で過ごす平均時間（一週間あたり）	1 時間 47 分
機能的な貸出システムのある図書室の割合	100%
教師のプロフェッショナル育成ワークショップ参加率	100%

2013年グローバル指標データ

指標	ブックオフ図書室合計
年間貸出冊数	24,695 冊
図書室で過ごす平均時間（一週間あたり）	1 時間 53 分
機能的な貸出システムのある図書室の割合	100%
教師のプロフェッショナル育成ワークショップ参加率	100%

最後に

ルーム・トゥ・リードはブックオフ様とのパートナーシップを誇りに思っております。また、御社そして御社のボランティア宅本便という仕組みを通じたご支援によりネパールの6つの図書室が完成し、子どもたちにふさわしい学究の場が提供されたことで、保護者やコミュニティも含め何千人もの子どもたちの人生が劇的に変わりました。改めて御社とのパートナーシップ、そして多くの方々からのご支援に感謝の意を表すとともに、今後とも良い協力関係を築いていけますようお願い申し上げます。

